

研究開発だより

Vol.5

新領域「光輝(かがやき)」で資質・能力を働かせ、輝いている子どもたちの様子をお届けいたします!

新領域「光輝(かがやき)」実践事例

今回のテーマは、年中組の「光輝(かがやき)視点の保育」・3年生の「光輝(かがやき)」の様子をお伝えします!

幼小
接続期

年中 【ザクロ採り】
「ザクロとりた〜い!」



ザクロに届いた!
だけど落ちてこない
なあ.....



いすを運んで
きて台にしよう!

保育室の裏庭の木にザクロの実がなっていることに気が付き、「ザクロとりた〜い!」とザクロ採りが始まりました。

ザクロの実は高いところについていて、手では届きそうにありません。そこで子どもたちは虫取り網を持って来て、網にひっかけて採ろうとします。ザクロの実に何とか届いたことで嬉しくなりますが、ザクロはまだ採れそうにありません。子どもたちは、「どうしようか」と一緒に考えます。周りを見渡して、段ボールを台にしようとしてみたり、協力して長椅子を運んできたり、ボールやペットボトルをザクロめがけて投げて当てて落とそうとしたりと、友達と話し合いながら試行錯誤する姿が見られました。

この日は思ったように採ることができなかった子どもたちですが、「また明日もしたい!」と、次の日挑戦してみようとする姿もあり、身の回りの自然物の変化に興味をもっていろいろなことに気付いたり、一人では難しいことも、友達と話し合いながら、考えを出し合ってやってみる面白さを感じたりしながら、夢中になって遊んでいます。

転換期

3年 わくわくみっさまつり
〜三原の文化を
楽しく知らせよう〜

やっさくじを引いてください。三原の豆知識が書いてありますよ。



みんなでみっさまつり
を行って、1・2年生さんに
たくさん喜んでもらえたよ。

3年生は、「わくわくみっさまつり」をテーマに学習を行いました。「みっさ」とは、「みんな、3年、三原」の3つの「み」とやっさをかけ合わせて子どもが名付けました。

「楽しいことをして他の学年の人とも仲を深めたい!」という思いをもとに取組が始まり、地域の方を招いて踊りの練習をしたり、インタビューをしたりして、祭りの意味を考えていきました。

そして、みんなにもやっさのことを伝えたいと、CMやポスター、ゲームなどのチームに分かれて祭りの準備をし、1・2年生を招きました。

当日は、やっさの歌や太鼓が鳴り響き、笑顔いっぱいの子どもの姿が見られました。

振り返りでは「チームで協力して何回もCMやポスターを作り直すことができた。」「友達と関わる力がついた。」とありました。

また、「やっさについてもっと知りたくなった。」と、3年ぶりに開催されたやっさ祭りにも多くの子どもが参加しました。

